



宮大工さんに包子提供

昨年11月に開催された第13回ジュニア料理選手権の高校生団体部門でグランプリを受賞した「宝劔包子(ホーレーパオズ) 一宝を築く匠へ 首里城修繕に挑む宮大工さんへのねぎらいの一品」を、2月14日(土)、那覇市の県立博物館・美術館で、念願だった首里城の宮大工の皆さまにお届けする機会がありました。



当日は、クッキング部の2年・佐久川留嘉さん(鏡原中)と親川柚夕さん(西原東中)が調理し、首里城再建に携わる「社寺建」の宮大工11名の方々に振る舞うとともに、大会で行った「料理に込めた思い」のプレゼンも披露し、開発の背景や感謝の気持ちを自分たちの言葉で直接お伝えする貴重な場となりました。



ご指導くださった川満先生に深く感謝するとともに、素晴らしい首里高生を心から誇りに思います。

宇宙甲子園全国三位



出場した村井アカリさん(首里中)、真栄田夢花さん(浦西中)、安武来瞳さん(琉大附中)、指導した池田先生、本当におめでとうございませす!

沖繩からは開邦高校と本校が出場し、首里高校は見事3位に輝きました。1位・2位は高度誤差の精度が非常に高く強豪揃いでしたが、工業高校や中高一貫校に引けを取らず3位入賞は素晴らしい快挙です。



交通リ・デザイン

会場では、沖縄県や民間企業、大学生が取り組みを報告する中、首里高校からは2年生の儀保陽菜さん(南星中)、吉澤灯さん(与那原中)、與那嶺花怜さん(西原中)、仲里芽依さん(南風原中)が、公共交通を利用した登校推進の実証実験について成果を発表し、参加者からは大きな拍手が送られました。



内閣府沖縄総合事務局では、沖縄の過度な車依存からの脱却を目指し、交通と都市の再構築に取り組む「交通リ・デザイン」を進めています。市民主体で快適な移動空間をつくることを目的に、2月17日(火)、那覇市の沖縄県市町村自治会館で「第2回沖縄交通リ・デザインシンポジウム」が開かれました。



合唱部ミニコンサート



首里高校合唱部は、西田先生の指導のもと日々練習に励み、各種大会出場に加え、平和祈念行事への参加や全国高校野球沖縄大会開会式での合唱など、地域と結びついた多彩な取り組みも精力的に行っています。

2月23日(月)に首里高校向かいのギャラリー首里テラスにて、日頃の練習の成果の披露と応援してくれる保護者や関係者の皆様への感謝の思いを込め、ミニコンサートが開催されました。

第1部の合唱曲から第2部の独唱、三重唱・四重唱などの重唱、そして第3部は沖縄関連の曲やポップスなどバラエティに富んだプログラムで、美しい歌声は参加者の心を魅了しました。合唱部の皆さんや顧問の西田先生、新里先生はもちろん、会場を提供して下さったギャラリー首里テラス様に心よりお礼申し上げます。

